

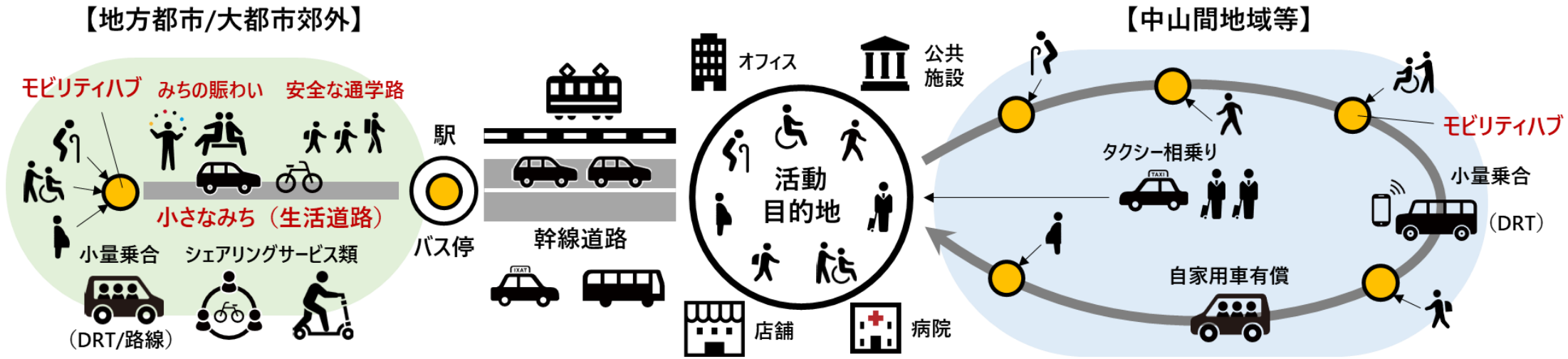
スマートモビリティプラットフォームの構築 公開シンポジウム2025

成果報告と出口戦略② 安全・快適・賑わいのある都市を実現する 広義のインフラの提案と実装

2025年6月5日

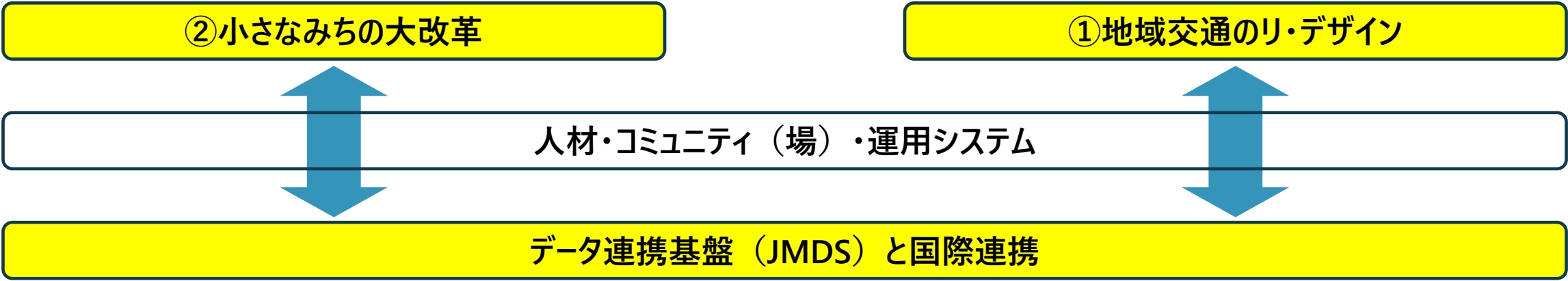
モデレーター： 宮下 浩一 サブ課題担当PM(SPM)/株式会社三菱総合研究所
モビリティ・通信事業本部 モビリティ戦略グループ 特命リーダー

- ①持続可能なモビリティ・サービスの提案と全国津々浦々への実装
- ②安全・快適・賑わいのある都市を実現する広義のインフラの提案と実装
- +
- それらを横断的に支える
データ連携基盤と国際連携



★ 全てのみちが安心・安全に楽しく歩ける

★ 誰もが徒歩5分以内で公共交通にアクセス



1

持続可能なモビリティサービスの提案と
全国津々浦々への実装

- 人

モノ
- ・リ・デザイン計画指針
 - ・空間評価手法
 - ・人材育成プログラム 等

サブ課題Ⅰ
- ・物流共同輸送（ソフトウェア開発含む）
 - ・法制度・ビジネス慣習 等

データ連携

- ・LiPT
- ・まちぐるみSML 等
- ・JMDS

国際連携

従来からのADAS中心の欧米連携に加え、

- ・IABの運営と活用
- ・国際ベンチマーク
- ・ITF, FIA



2

安全・快適・賑わいのある都市を実現する
広義のインフラの提案と実装

- 純技術開発

+

法制度改正

速度規制、
法制度改正

インフラ（ハード）

交差点、
V2X

インフラ（ソフト）

デジタルサンドボックス、
コミュニティ形成等
- サブ課題Ⅲ
- サブ課題Ⅱ

サブ課題Ⅳ

- ・道路・交通安全DB（ETC2.0、DRM、通学路、事故データ等）
- ・疑似人流データ 等

サブ課題Ⅴ

- ・ASEAN連携
学会 EASTS,大学
政府 経産省、国交省、
JICA,JETRO,産業界
Willer、A.ChuaI
(シンガポールIABメンバー)

研究開発テーマ

サブ課題Ⅰ

実践的なモビリティのリ・デザイン

一般社団法人計量計画研究所

ナラティブで編まれる地域交通コミュニティ形成と人材育成プログラムの研究開発

国立大学法人筑波大学（谷口）

先進的モビリティシステムを活用したスマート・ディストリクトの構築

国立大学法人東海国立大学機構

交流の場が集積する新モビリティ指向型都市の開発～モビリティのリ・デザインによる15分都市の実現～

国立大学法人広島大学

サブ課題Ⅱ

都市内街路交通をリ・デザインするための技術・政策パッケージの開発

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

移動手段の手当てが地域作り・活動に与える福祉的効果の検証

一般財団法人日本自動車研究所

スマートモビリティプラットフォーム構築のためのマーケットデザインによる経済学的・数理工学的研究

国立大学法人東北大学

幹線物流の効率化に資する法規・制度・商慣習改善提案と物流情報のデジタル変換ソフトの開発

NEXT Logistics Japan株式会社

サブ課題Ⅲ

リスクの事前通知による交通事故の未然防止支援の研究開発

日本信号株式会社

小型PCSEL-LiDAR技術を活用した生活ゾーン・賑わいのある道路空間の実態を把握するインフラ・車載センサシステムの研究開発

国立大学法人金沢大学

V2N方式による汎用的な交通信号情報提供プラットフォームに関する研究開発

一般社団法人UTMS協会

リ・デザインに資するサイバニック・スマートモビリティ

CYBERDYNE株式会社

サブ課題Ⅳ

人と情報をつなげるThe Japan Mobility Dataspace によるスマートモビリティ社会の実現

株式会社NTTデータ

デジタル・スマートモビリティによるシェアードスペースの実現

国立大学法人筑波大学（鈴木）

多様な地理空間情報と全国擬似人流データを組み込んだモビリティ社会実験デジタルツインの構築

国立大学法人東京大学（関本）

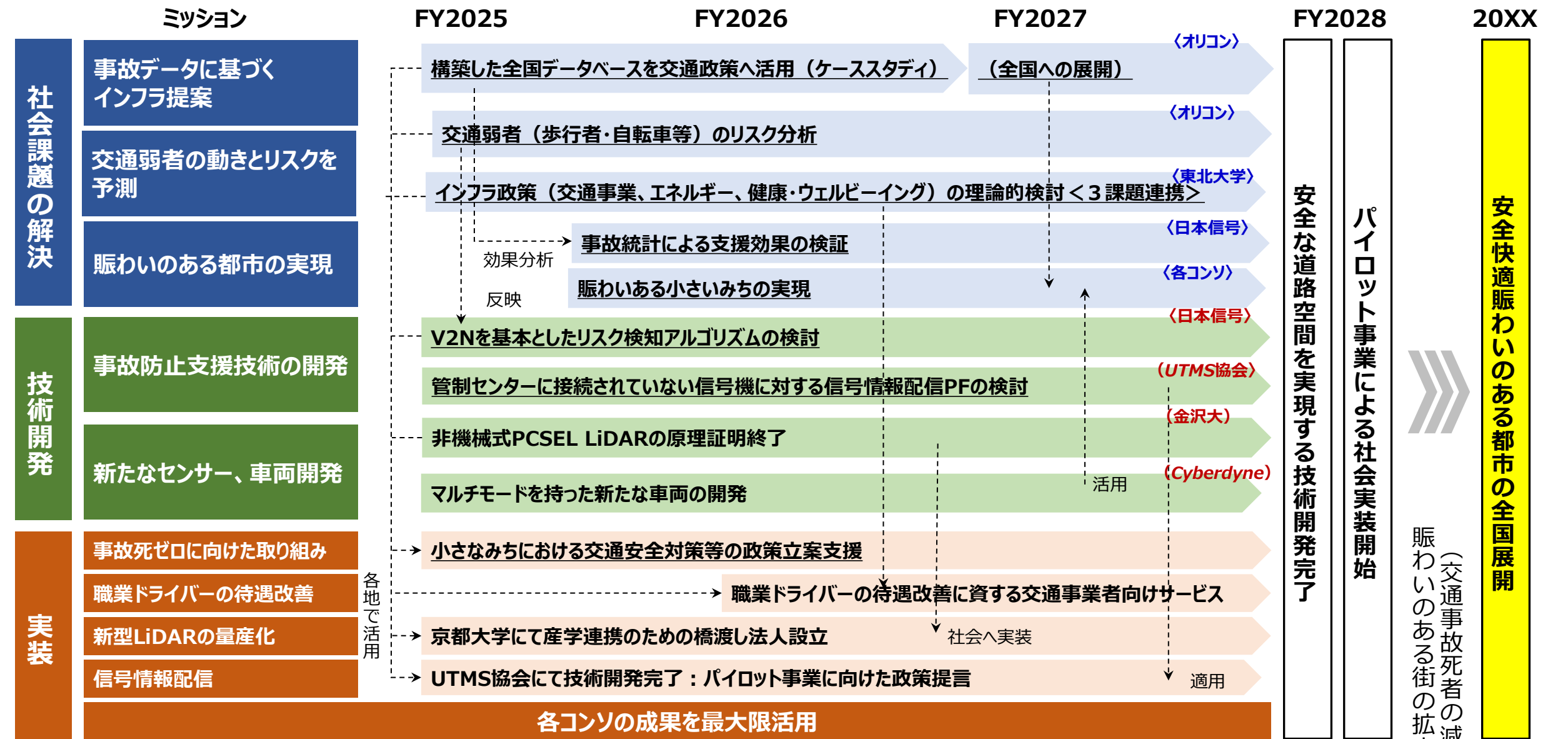
サブ課題Ⅴ

スマートモビリティプラットフォームの構築に向けた国際的な研究連携・対外情報発信活動の推進

国立大学法人東京大学（大口）

本日ご紹介が叶わない研究開発テーマも含め、これまでの成果についてパネル展示しております。
お時間許せば、パネル展示にも足を運んで頂けると幸いです。

出口戦略と本セッションの位置づけ



『「小さな道の大改革」への挑戦～データ活用による「事故ゼロ」の推進支援～』

竹平 誠治 株式会社オリエンタルコンサルタンツ 事業推進本部

スマートモビリティ推進室長

(オリエンタルコンサルタンツコンソーシアム研究開発責任者)

『人口縮小時代のカラフル社会に向けて、スローで心ときめく モビリティまちづくりを目指す』

三重野 真代 一般財団法人運輸総合研究所 客員研究員

(IBSコンソーシアム)

『交通事故死者ゼロ社会をめざして

～リスクの未然通知による交通事故の防止支援の研究開発～』

笹渕 洋治 株式会社本田技術研究所 先進技術研究所

知能化・安全研究ドメイン チーフエンジニア

(交通事故未然防止支援研究開発コンソーシアム)